

必要経費の目安

ご旅行代金 255,000 円の他に別途下記の料金がかかります。
※詳細は、参加予約票を受領後、弊社よりお送りする正式申込書及び渡航手続き書類にてご案内申し上げます。
◆空港施設使用料 / 国際観光税 / 海外空港税・燃油特別付加運賃 (29,060 円) 上記は 2023 年 4 月 1 日現在の金額です。航空券の発券時点でレートは変動いたします。その場合は差額を徴収もしくはは返金いたします。
◆渡航手続諸費用 (パスポートを新規取得、更新の方) : パスポート新規申請代 (5 年用 11,000 円 / 10 年用 16,000 円 / 各自自治体の戸籍謄本・住民票発行手数料や写真代別途要)
このご旅行には 2023 年 7 月 2 日以降のパスポート有効期限が必要です。(+2 週間以上の有効期限が望ましい)
◆お一人部屋追加料金 : 45, 000 円 (ホテルは基本 2 名一室です)
※お一人参加で相部屋をご希望の場合、最終的な部屋割り によってはやむを得ずお一人部屋追加料金を頂戴することがございます。 予めご了承くださいませ。
◆任意の海外旅行保険
◆超過手荷物料金 : 規定の重量、大きさ、個数を超える分についての手荷物運搬料金
◆個人的費用 : 旅程表に明記されていないものの費用 (食事代、飲み物代・自由行動時の諸費用等)
◆最終日 オプショナルツアー代 (希望者)
◆ご自宅～発着空港までの交通費 ◆ESTA (取得する場合)

<グアム入国に必要なもの> 2023 年 4 月現在

- ①パスポート
- ②出入国書類 (機内配布) または ESTA
- ③ワクチン 2 回以上接種証明書 (未接種の方は、恐れ入りますがツアーにご参加いただけません)
- ④グアム電子税関申告書

<日本帰国について>

2023年4月29日以降、日本入国にはワクチン接種有無に関わらず、ワクチン接種証明書や陰性証明書の提示が不要となる予定です。

旅行企画・実施 観光庁長官登録旅行業第84号 JATA正会員

株式会社 富士国際旅行社

TEL: **045-212-2101** FAX: **045-212-2201**
henshu@fits-tyo.com 担当: 金光・小山・山田

〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4
総合旅行業務取扱管理者: 西須 輝理

営業時間: 月～金曜日 / AM10:00～PM4:00 (休業日: 土日・祝日)
ホームページ: <http://www.fits-tyo.com/>

●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで

お申込方法

①下記の予約票にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送またはFAXでお送りください。
②予約票が届き次第、旅行社より取引条件説明書面とお申込書を他の必要書類とともに お送りいたします。条件確認後、申込書をお送りいただき、**申込金50,000円** (旅行代金内金) を富士国際旅行社宛に下記郵便振替口座へご送金ください。 (申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込)
郵便振替口座番号 00140-4-39332 加入者名 株式会社 富士国際旅行社
③ツアー実施確定後、弊社よりご連絡いたします。④出発3週間前に旅行説明会を行います。

き・り・と・り

株式会社 富士国際旅行社 宛

参加予約票 **グアムの歴史・基地・文化をめぐる 先住民との交流の旅** ★2023年6月28日発★

パスポート ローマ字表記		性別	生年月日	年 月 日生れ () 才
氏名		男・女	パスポート	有効旅券 (パスポート) 【有・無】 パスポート番号: 年 月 日 有効期限: 年 月 日
住所	(〒 —) 【tel】 (—) 【携帯】 —			【fax】 (—) 【e-mail】
出発空港	○をおつけください→ 成田空港 ・ 関西空港 ・ 中部国際空港 ・ 福岡空港			

ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」(募集型企画旅行契約)によります。
この旅行は2023年4月1日現在を基準としています。
■旅行契約の解除
参加者が最少催行人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の23日前迄にお知らせします。
<取消料>
お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。
<解除時期・取消料> ※オプション・ツアーも同様です

契約の解除期日	
旅行開始日前日から起算して遡って30日前以降	旅行代金の20%
旅行開始日前々日以降	旅行代金の50%
旅行開始後の解除、無連絡不参加	旅行代金の100%

ご旅行要項

- 旅行代金に含まれるもの
 - ・航空運賃・専用車代
 - ・ホテル料金: 2人部屋基準、税、サービス料含む
 - ・食事代: (旅程表に表記のもの)
 - ・旅程表に明示した見学のガイド料、入場料、
 - ・添乗員同行費用 ・視察代 ・通訳費用
- 旅行代金に含まれないもの
 - ・旅程表以外に行動される場合の交通費、宿泊費、飲食
 - ・渡航手続費用: 旅券印紙代 (5年用11,000円/10年用 16,000円)
 - ・超過手荷物料金: 規定の重量、大きさ、個数を超える分
 - ・個人的諸費用: 電話、fax、クリーニング代、追加飲食費用、自由行動時の諸費用等
 - ・お一人部屋追加料金 (相部屋の方がいない場合も同様)
 - ・空港施設使用料および保安料
 - ・日本国内の交通費、前泊の費用
 - ・傷害、疾病等に関する医療費 ・任意の海外旅行保険料
 - ・訪問国入国税、航空保険料、燃油付加運賃
 - ・ESTA取得代
 - ・最終日のオプションツアー代



旅行期間 **2023年**
6月28日(水)～7月2日(日) 5日間

旅行代金 **255,000円(成田発着)**

添乗員 **成田空港から同行します**

定 員
25名様 (最低実施人員12名)

締 切
2023年5月26日(金)

※旅行代金の他に、燃油付加運賃と海外空港税・成田空港施設使用料・保安料・出国税が (29,060円) 別途かかります。発券時のレートにより決まります。差額が生じる場合には追加集金または返金いたします。

※関西空港・中部国際空港・福岡空港発着もご案内できます。ご料金お問合せ下さい

旅のPoint

- 地元の方のご案内で、観光ブックでは知れないグアムの歴史を学びます。
- 米軍基地の拡張の実態を学び、リテクザンの森とビーチを散策します。
- 先住民チャモロの文化や料理を楽しみ、地元の方と交流します。

※写真はすべてイメージです

英語通訳、ライター。元米海兵隊員の故アレン・ネルソンさんの講演、原水爆禁止世界大会などで通訳を務める。アジア太平洋地域の軍事化と、それに抵抗する住民の国際ネットワーク作りに関心を持ち、執筆・講演等の活動を行っている。

中村みずきさん同行・通訳

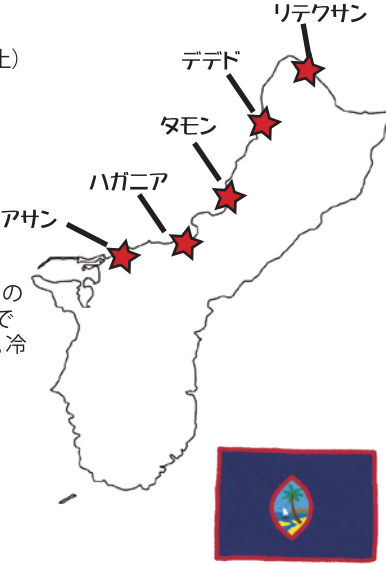
Peace Green Humanity
(株) 富士国際旅行社 観光庁長官登録旅行業第84号・JATA正会員

月 日	都 市	現 地 時 間	交 通 機 関	旅 程 ・ 宿 泊 地 ・ 食 事
① 6月28日 (水)	成田空港発 グアム着 ホテル着	午前 夕方	航空便 専用車	空路にてグアムへ（成田空港集合午前9時頃予定） （所要時間：約3時間40分） 着後、専用車でホテルへ ＊チャモロビレッジ・ナイトマーケット 夕食：参加者交流会 
② 6月29日 (木)	グアム	午前 午後	専用車	<テーマ：グアムの歴史を学ぶ> ＊ラッテストーン公園 ＊ハガニア歴史地区 ＊グアムミュージアム ＊T.Stell Newman Visitor Center （アジア・太平洋戦争についての映像や資料を展示） ＊アサン展望台 
③ 6月30日 (金)	グアム	午前 午後	専用車	<テーマ：グアムの米軍基地について学ぶ> ＊海兵隊基地キャンプ・ブラズ ＊実弾射撃場訓練の建設地に隣接するリテクザンを訪問 ＊地元の方と交流（「リテクザンを守れ」市民団体と交流予定） ＊マネンガン収容所跡
④ 7月1日 (土)	グアム	午前 午後	専用車	<テーマ：グアムの文化を体験する> ＊Nihiスタジオ（子どもたちにチャモロの言葉と文化を 継承するための教育プログラムを制作） ＊チャモロカルチャーセンター・地元の方と交流 夕食：参加者交流会
⑤ 7月2日 (日)	グアム発 成田空港着	午前 午後	航空便	出発まで自由行動（オプションツアーをご用意してます） 空路、東京・成田空港へ （成田空港到着20：00～21：00頃予定） おつかれさまでした。

- 旅程表のマーク：B＝朝食、L＝昼食、D＝夕食、X＝自由食、 機＝機内食
 - 予定航空会社：ユナイテッド航空、など
 - 宿泊予定ホテル：ホリディリゾートグアム&スパ 又は同等クラス
- ※視察訪問先は現地の都合により訪問順序・日時が入れ替わる場合がございます。



【正式名】グアム（アメリカ合衆国の未編入領土）
【人口】16万2742人（2016年）
【言語】公用語は英語とチャモロ語。タモンなど一部エリアでは日本語が通じる
【時差】日本より1時間進んでいる
【通貨】米ドル
【電圧】110～120ボルト、60 H z、プラグは日本と同じAタイプ
【気候】年間の最高気温は約32℃、最低気温は約21℃の海洋性亜熱帯気候で、1年を通して泳ぐことができる常夏の島。服装は年間を通じて夏服でOK。冷房対策として薄手の長袖が1枚あると便利。



都市	6月最低気温	6月最高気温
グアム	21℃	31℃
東京	21℃	27℃

グアム料理

グアムの伝統的な郷土料理といえば「チャモロ料理」。スペイン・アメリカ・日本・その他東南アジアから影響を受けています。頻繁に使われる食材はココナツ・赤唐辛子やお醤油・お酢・玉ねぎ・レモン・砂糖など。どの料理でも「甘い」「酸っぱい」「辛い」のいずれかが濃厚に表現されています。それでも食べやすい味付けのものも多く、子供連れでも安心して楽しむことができます。また主食がお米なので日本人には馴染みやすいです。代表的な料理は、レッドライス、ルンピア（揚げ春巻き）、ココナッツミルク煮など。



1日目 いざグアムへ 同ホテルに4連泊！

じっくりゆっくりと、グアムの自然と文化を体験することができます。同じホテルで連泊のため、荷物の移動もありません。

◆チャモロビレッジ・ナイトマーケット

ハガニアにある「チャモロビレッジ」で毎週水曜日の夜に開催されているマーケット。チャモロ料理の屋台やお土産店が立ち並びほか、ローカルバンドの生演奏やダンスを楽しむことができます。観光客だけでなく、地元住民も多く集まる場となっています。



▲チャモロ・ビレッジ ©グアム政府観光局

2日目 グアムの歴史を学ぶ

約4,000年前にカヌーで太平洋を渡りグアムにやって来たとされるチャモロ人。グアムは17世紀からスペインに植民地支配された後、1898年に米国の領土に。1941年12月、日本がグアムを攻撃し、2年7か月の間「大宮島（おおみやじま）」として占領。その後再び米国の領土となり、現在に至ります。 米国の「非編入領土」とされるグアムの市民は、大統領選挙への投票権がないなど、権利が大きく制限されています。グアムの先住民であるチャモロの人々は、脱植民地化と自己決定権を求め、1970年代から活動してきました。街の随所に残された史跡や戦跡、博物館等を見学しながら、帝国の領土争いに翻弄されたグアムの歴史を学びます。

◆T.Stell Newman Visitor Center

米連邦政府の国立公園局が運営する博物館。グアムにおける太平洋戦争の資料が展示されています。太平洋戦争国立歴史公園のあるアサンは、日米が激しい戦闘を展開した地。アサン展望台からはアメリカ海軍の軍港があるアブラ港やアサンビーチが見渡せます。



◆アサン展望台



▲アサン展望台にあるモメンリアル



▲聖母マリア大聖堂 ©グアム政府観光局

3日目 グアムの米軍基地について学ぶ

島の30％近くが米軍基地とされているグアム島では現在、大規模な基地拡張が進んでいます。日本政府も資金提供する軍事化が島の環境や人々にもたらす影響を、地元の方の案内で学びます。

◆海兵隊基地キャンプ・ブラズ

2020年に発足した新たな基地。沖縄から移転する米海兵隊員約5,000人が駐留する予定。基地建設に伴い大規模な森林伐採が行われ、チャモロの古代の村跡や埋葬地が破壊されました。

◆リテクザン

自然保護区に指定されているリテクザン（英語ではリティディアン）は、アンダーセン空軍基地の北西部に建設予定の実弾射撃訓練場に隣接しています。この射撃場の建設費も日本政府が提供しています。リテクザンはチャモロ人が最も早く定住した地域のひとつとされ、貴重な文化遺産が残されています。また手つかずの自然が残り、蝶、かたつむり、こうもりなどの固有種・絶滅危惧種を含む動植物が生息しています。



▲建設予定地だった頃のフィネガヤンの様子（現在の海兵隊基地キャンプ・ブラズ）



4日目 伝統ダンスはない場合があります。

グアムの文化を体験する

◆チャモロカルチャーセンター Sagan Kotturran Chamoru (SKC)

チャモロ文化の保存、実践、継承のための、地域に根差したスペース。アーティストや地域住民がボランティアで立ち上げ、運営しています。観光ガイドブックには載っていないこの場所では、薬草を使った治療、カヌー建築、織物などチャモロの伝統文化を学び、運営に携わる人々と交流します。

